

第9回 教育環境整備部会

- 開催日時 令和3年7月30日(金) 18:00~18:55
- 場 所 米本南小学校 職員室
- 議 題 (1) 校名候補の報告について
(2) 学用品について
(3) 校章・校歌について
- 出席者 部会長(市村米本南小校長), 部会員11人(阿蘇中教頭含む)
- 事務局 学務課4人
- 公開・非公開の別 公開
- 傍聴人 1人(定員3人)

■議題1 校名候補の報告について

(事務局) 前回会議で「八千代市立阿蘇米本学園」と決定したことを部会長から綿貫委員長に報告した。その後、綿貫委員長が教育長へ報告し、定例教育委員会で同案のとおり承認された。9月に開催される市定例議会に設置条例案を提出し、可決されれば正式決定となる。決定次第、設立準備委員会だより、教育委員会ホームページ等で周知をする。

■議題2 学用品について

(事務局) これまでの奨励服・体操服・ジャージについて部会で協議をした内容の確認。今後は学校と詳細を決定する。

▶奨励服 *会場にサンプル展示

- ・来春入学する新7年生から着用。
- ・サンプルを元に学校が運用を検討。
- ・男女の区別なく、生徒が奨励服を自由に選択できる。
- ・ポロシャツや女子スラックスの着用は学校が検討。
- ・現行の学生服、ブレザーを新7年生も着用可能とする方向で検討。

▶体操服(半袖シャツ, ハーフパンツ)

- ・現行の阿蘇中のデザインを基本に作成。半そでシャツについては、現行の白以外に他の色も検討するが、色によっては価格が上がるのが想定される。

▶ジャージ（長袖，長ズボン）

- ・現行の阿蘇中のデザインを基本とする。
- ・ジャージの購入は任意。

→小学生の長袖・長ズボン着用が必要なのかはこれから検討。（必要数が一定以上ないと割高になってしまうため）

（事務局） 現在，長袖・長ズボンについては小学校によって異なると聞いている。各学校の状況を知りたい。また，ジャージについての御意見をいただきたい。

○米本小学校

- ・学校に行ったら基本的には体操服に着替えて生活をしている。
- ・ジャージはある。着用の状況は，教員の指導によって着用がバラバラの部分もある。
- ・基本長袖上下購入してくださいというのが基本的なスタンス。実際に必要がない場合もあったりするので，知らない保護者もいるのではないか。

○阿蘇小学校

- ・体育が現在週3回ある。毎日，体操服に着替えるのは大変だと思うので，ジャージもあるとそのまま登校することもできたりして便利。
- ・私たち（委員の方々）が子どものときは阿蘇小もジャージがあったが，子どもが通うときにはなくなっていた。

○米本南小学校

- ・週初めの月曜に体操服の着替えを持たせて，週末に持って帰ってくるイメージ。冬は寒いときはトレーナーや長袖を着ていることもある。
- 基本，小学校は体育の際に着替えるイメージで，運動時に危険でない，寒暖を調節できる服装ということで，タイツやパーカーを控えるようお願いしている現状なのではないか。

○阿蘇中学校

- ・寒くなってきたら上下とも長袖・長ズボン（ジャージ）を着用している。
- ・学校生活は基本的にはジャージを着用している。
- ・中学校はジャージを使う機会も増えるので1着では足りない。小学校と中学校ではルー

- ルが異なる部分もあるので、統合した時のルールによって保護者の準備も変わってくる。
- ・先生によって、服装に関する指導がバラバラなのが正直なところ。学級間で差があるとトラブルの元になるので、学校でルールを統一して決めてほしい。そのルールに合わせてジャージ等も最適なあり方が決まってくるのではないかな。

→今後、統合した際のルール等を丁寧に話し合っていく。他校の体操服の着用状況が見えた。指導する教員によって指導やルールが異なるというのではなく、しっかりしたルールを作っていきたい。

→現在3校の小学校はそれぞれ違う体操服を着用している。開校と同時に統一した服装とするのではなく、移行期間を設けていきたいと考えている。

■議題3 校章・校歌について

(事務局) 本市は県内で4番目の義務教育学校となるため、先行した他市の例を紹介します。校章・校歌については、学校と連携しながら、児童生徒、保護者の意見を伺いながら決めていきたいと考えている。校章・校歌について、御意見をいただきたい。

*市川市立塩浜学園と成田市立大栄みらい学園の校章、決定までの流れ、校章に込められた想いを例示。

【市川塩浜学園】

- ・デザインは塩浜中学校(当時)の保護者と市川工業高校インテリア科の生徒によるもの。

【大栄みらい学園】

- ・大栄中学校の美術部で校章案を6案作成し、準備委員会の中で協議を進めた。色合いや文字については、ベースデザイン決定後、再度美術部の協力で完成した。

(校章について)

- ・校章については中学校には美術部もあるし、小学生からも意見をもらいながら決めていくのが良い。
- ・校章は目印になるもの。誰かが作ったものを持ってくるのではなく、子どもたちが関わりながら作ったというのがとても大事だと思っている。先ほどの意見にもあったように子どもたちの意見を吸い上げてつくるのが良い。
- ・校章はよくわからないものが多いイメージがあるが、むしろ子どもたちに任せて案をだしてもらったらいいものができるのではないかな。
- ・校章のデザインの募集については、ゼロから募集するのではなく、大枠(菱形や円形などデザインを決めて)を設定した上で募るのがいいのではないかな。

- ・美術部だけだと人数も少ないし、小学校から案を募るのはぜひやってほしい。
- ・地域の方の御協力をいただける形があれば検討をして欲しい。

・校章は奨励服等にマークとして入る形になるのか。

→時間的な制約があり奨励服や体操服に入れるのは厳しいのではないかと。ボタン等で一部使っている学校はないわけではないが、基本的には学生服のボタン等で校章を付けている学校はほとんどないのではないかと。市内の学校を見るとデザインで校名を入れたり、生徒デザインのものを入れたりしているものが多い。

(校歌について)

- ・地域からは校歌に学校名が入っていない阿蘇小の校歌を残せないかという意見がある。
- ・校歌もどんな学校にしたいかが表れる部分だと思うので、どんな学校にしたいのかというのを考えて新しく作るのがあるのではないかと。
- ・校名候補にあった「きぼう」や「けやき」も歌詞の中に入れてはどうか。
- ・校歌についてはそれぞれの学校の校歌のフレーズを集めて作るというのができたらいのではないかと。実際には各校の子どもたちからキーワードのようなものを募って作っていく形が良い。
- ・校歌は新しいもの良い。
- ・作曲は、市内の音楽科の先生方に依頼をして作っていくのがいいのではないかと。

(委員からの質問・意見)

- ・地域の方からも意見が募れるのならその方が良い。
- ・実際に校章・校歌はいつまでにできればいいのか。
→他市の先進校の例でいくと開校後在校生から案を募って10月ごろにお披露目という学校が多い。

■その他

(事務局から前回会議の質問への回答)

・阿蘇中学校校舎の増築予定はあるのか。工事の優先順位はあるのか。

→阿蘇中学校の増築、現在のところ考えていないが、今後の児童生徒数の増減によって検討していく。児童生徒の安全を最優先に工事を進めている。

(体育館の放課後開放について)

- ・体育館施設を利用している団体から、「次年度以降の体育館の使用可否がわからない

と活動計画に影響が出てきている」というような不安の声が上がっている。9月頃に見通しが立つと連絡があったようだが、次年度の3校の体育館の使用はどのような予定になっているのか。

→文化・スポーツ課とも確認をしているが、来年度の学校開放については現段階においては未定。設立準備委員会の保護者地域連携部会で御意見をいただきながら、市の跡地活用の会議にて検討をしていく。また、来年度の方針が決定次第、関係団体には速やかにお知らせする。

- ・他の部会でも要望が出ているかもしれないが、阿蘇小学校の体育館については、義務教育学校の第2体育館として体育の授業や部活動等で使用できるようになると良いのではないかと。

→D 保護者地域連携部会での協議内容の確認とともに、委員からの要望ということで、関係部局へ伝えていく。

(阿蘇中学校の改修状況について報告)

- ・夏休みに入ってから大規模な工事が始まっている。小学生が入る校舎(旧館)部分については教室扉、ランドセルロッカーの据え付けや階段の手すり設置、特別教室のカーペット、トイレ乾式化等の改修工事が行われている。また、学童保育所の工事についても8月下旬から工事が始まる予定。着々と新しい義務教育学校の開校に向け準備が進んでいる。阿蘇中ホームページも更新しているのでご覧いただきたい。

■次回会議の日程について

- ・9月10日(金) 18:00～ 場所は米本南小学校職員室とした。